

保護者会報

第42号(2010年2月28日)
東海大学山形高等学校
保護者会
山形市成沢西3-4-5
TEL(023)688-3022

【紙面紹介】

- 1面 保護者会会長のことば
2010年度
総会のお知らせ
- 2面 成田校長のことば
- ～ 専門部活動の記録
- 3面 専門部活動について
・環境広報部
・文化研修部
- 4面 三年間の感謝と御礼
- ～ 3学年委員長
- 5面 3学年副委員長
保護者会役員を経て
2学年委員長
1学年副委員長
- 6面 クラス懇談会
進路学習会
運動・文化奨励費
編集後記

祝卒業 忘れられない言葉

保護者会会長 鈴木良彦



鈴木良彦会長

希望に胸躍らせ入学してから早三年、この学園で学んだ様々な事に思いを馳せ、卒業を迎えられます事、誠にめでとございます。また保護者の皆様におかれましては、感慨と安堵感で卒業生以上の喜びではないかとご推察致します。

さて、人生には、忘れられない言葉が幾つかあると思います。私が高校一年の時、二つ前の席の同級生に初めて悩みを打ち明けた時、彼は私に向かって「努力する限り人間は悩む。」と言っていました。私は妙にその言葉が新鮮で、それをきっかけによく彼と話すようになりました。そして、三年になり彼も私も大学受験に失敗。共に浪人の道を選びました。私は父の会社の転勤もあり、三重県で浪人生

活を送る事となりました。彼は東京での浪人生活を選びました。私が山形を離れる時、彼はこんな事を言ってくれました。「辛かったら、葉書に辛いと一言書いてよこせ。俺が全部お前の辛さをわかってやる。」

一年後、彼は志望大学へ、私へと志望大学への入学は叶わず、別の大学へと入学する事となりました。志望大学に合格出来なかった事は残念でしたが、浪人生活については全く後悔はしていません。むしろあの経験は、自分を精神的に強くしてくれた気がします。そして、私を励ましてくれた友との葉書や手紙は、私の人生の宝物です。

これから貴方達は、自ら決めた道に進まれますが、いろんな事があるかと思えます。時に、道に迷ってしまう事さえあるかもしれません。しかし、「道に迷えば道を憶える。」という言葉もあります。向き不向き、悩むかもしれませんが、前向きに思考してゆきましょう。貴方達には、何ととっても最大の武器「若さ」

があります。失敗を恐れず、積極果敢に突き進んで下さい。どんどん汗をかくて下さい。元氣のない日本を変えてゆくのは、間違いなく貴方達若人です。

保護者の活動ですが、平成二十一年度より従来の名称PTAから保護者会へと変更になり、今後規約も弾力性あるものに進化する方向で、これまでに私学助成署名運動、私学大会、建学祭、環境文化活動、市民講座、部活へのご協力に対し深く感謝申し上げます。

最後になりますが、成田校長先生はじめ諸先生方には、温かく子供達を見守っていただき、深くお礼申し上げます。特に成田校長先生におかれましては、今回の卒業生と同じ平成十九年度より本校校長にご就任。地域に密着した学園運営をなされ、特に市民講座、現代文明論では、その手腕を遺憾無く発揮されました。また、東海大学との絆を、今まで以上に盤石なものにしていただきました。ここに保護者を代表して深く感謝申し上げます。

～2010年度総会のお知らせ～

2010年度の総会が下記の日程で実施されます。
新年度最初の保護者会になりますので、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。

◆期日／4月29日(木) [昭和の日]

◆総会／14:00より

◆学年総会／15:00より

◆クラス懇談会／16:00より

命の教育

校長 成田 吏



成田吏校長先生

先日本校の二年生の「自然」の学習に参加して参りました。山川牧場の協力で、これまでも度々牧場を訪問し、牛等の動物に触れ、自然と生命との繋がりを学習し、その中から「命」の大切さを学ぼうという授業が継続されておりました。

今回の授業は、普段何の抵抗も感概もなく食しているカレーライスに、実際に鶏を処理して、その肉を頂く、という企画で進められました。すなわち、鳥の命を頂いて、我々の生命を維持していることを、実体験を通じて学ぼうというものです。

私は挨拶で、「世界規模で見れば、今現在一秒の間にも、多数の命が本人の意志に反して奪われている。動物であれ、植物であれ、全ての生物には命がある。それらのグローバルな命と、「我々が生きる」ことの関係について、今日は実体験で学び取って欲しい。最終的には「感謝」の気持ちをお忘れはならないことを心に刻んで欲しいと思う」と話しました。生徒達は、実際に鶏を抱っこして、



その温もりを肌で感じました。目をそむけ、目を閉じる場面もありましたが、最後に授業の総括を一人ひとり話してくれました。その内容は、実にしっかりしたものでした。この教育の成果がきちんと生徒諸君の心に刻み込まれたことを実感しました。牧場主の山川さんは、学校にも来て授業も担当してくれました。今回の授業でも、命の連鎖について詳しく、何度も繰り返し話してくれました。そして、最後に生徒一人ひとりの顔を覗き込むようにして「強く生きろ」と何度も強調してくれました。私も感動しました。山形という、自然との協調の中で生活している生徒であるからこそ体験できる貴重な授業であったと思います。私も山川さんと一緒に言いたい。「強く生きろ」

専門部の活動(環境広報部・文化研修部)



花壇を植え終わって記念撮影



真剣に聞き入る阿部先生他

6/1 打合せ会
(広報班)
7/1・7/10・2/8
保護者会報編集会議
11/1 冬花植え
6/14 花植え
(環境班)

環境広報部

2009年度
建学祭バザー売上金
56,610円
御協力
ありがとうございました。



美味しい高原野菜がいっぱい!!

10/14 打合せ会・値段付け
10/17 建学祭バザー

文化研修部

環境広報部

部長 吉田 雅昭

今年度、標記部長を拝命し、微力ながら活動に参加させていただきました。私自身、実は足掛け五年間、広報部を担当させていただきました。一年間に二回の会報発行ですから、合計で十回の編集をさせていただきましたことになりました。毎号多くの方々から写真の提供を頂戴し、しかし紙面には限りがありますので、心を鬼にしてボツにしなければならず、完成した会報にがっかりされた方もいらっしゃるかと存じます。また、広報部の各クラス役員さんも、編集会議では、たくさんアイデアや貴重なご意見を頂戴しながら、限られた時間内での紙面作成をしていただきまして、本当にご苦勞様でした。担当の村上先生、中村先生も毎回遅くまでお疲れ様でした。我々三年生役員は最後ですが、これからも引き続き頑張ってください。

昨年度から、あらたに広報だけでなく、環境活動も加わり、校内の美化運動ということで花壇の花植えもさせていただき、大変楽しい時間を過ごすことができました。成田校長、阿部副校長両先生、鈴木会長までご参加いただき、とてもきれいな花壇に仕上げてくださいました。本当にご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。また、その花の管理（特に水やり）も生徒達が中心になって、



たくさんのお花を用意しました

ご近所の方のお力もお借りしていたようです。

この会報は、新一年生の保護者の皆様にもご覧いただけると思いますが、私は、「親同士のコミュニケーションがあれば、子供も大丈夫。」という信条を持っており、その通りになりました。皆様、お仕事もお忙しいでしょうし、時間も取れないかもしれませんが、高校生はまだまだ親が必要な時代です。工夫をし、都合をつけて是非保護者会活動に積極的にご参加ください。案外良いものです。学校に関わることにより、見えてくること、得ることは大きいと思います。

最後に、これまで私のわがままな意見や、思いつきにお付き合いくださいましたすべての皆様に、心よりお詫びと感謝を申し上げます。ご挨拶いたします。ありがとうございます。これからも、東海魂よ永遠なれ。

文化研修部

部長 植木 満

文化研修部活動は、市民講座の手伝いと建学祭でのバザーでした。私は仕事の都合で妻と交代しながら部長を務めさせてもらいましたので、さほど役に立てなかったかなと思ひ反省しきりです。

建学祭は十月十六日、十七日に開催されました。バザーの準備は何度かの部会の打合せと、全校生徒の保護者から協力して頂いたバザー用品に、値段を決めて値札を付ける作業を（妻が）行いました。

今年は最初提供品がなかなか集まらなかったのですが、バザー開催日近くに、一部の保護者から多くの提供品があり、とても助かりました。有り難うございました。

バザー当日はとてよい秋晴れに恵まれて、生徒達の顔も生き生きとして、とても嬉しくなりました。役員の方には、保護者からの提供品と沢山の農産物の売り方に頑張ってもらいました。私も来客の方から「この野菜、ヨークの方が安いわよ。」と言われながらも、お客さんとのやりとりを楽しみつつ、先生方にも半ば強



品定めは念入りに!



毎度ありがとうございました

引に買ってもらいました。

また、バザーの合間に子供達の様子を役員の方にも見てもらいたかったのですが、なかなか思う様に時間が取れず、大変申し訳ありませんでした。私が模擬店を見てみると、子供の友人に声を掛けられ、「バザー御苦勞様です。楽しんでますか。」と笑顔で言われて、バザーに参加出来てよかったと感じました。建学祭にはバザーは不可欠だと思います。

家庭では見せない一面や、一生懸命に打ち込んでいる姿が見られるもので、保護者の方には、是非高校生活三年間に一度は建学祭を見てほしいと思います。

最後に、バザーを運営、成功するにあたり、お世話になった役員の皆様、教職員の方々、品物を提供して頂きました保護者の皆様の御協力に感謝申し上げます。新型インフルエンザの流行前で本当によかったです。

三年間学校に関わることができ、大変有り難うございました。

三年間の感謝と御礼

卒業を迎え

三学年委員長 石澤 幸栄

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様には日頃からの活動にご協力頂きましたこと、心から感謝および御礼申し上げます。三年間、諸先生方にも、大変お世話になりました。ありがとうございます。

子供が入学して初めて東海大学山形高等学校を訪れた時、とてもびっくりしたことがあります。それは、「挨拶」です。人が通りかかる時だけでなく、車で学校のそばを通る時にも、生徒さんが立ち止まり、「おはようございます。」や「ご苦労様です。」と大きな声で挨拶をしてくれました。初めての時、とてもびっくりしましたが、とても気分が良かったことを覚えています。「挨拶がきちんと出来る」ことは、とても素晴らしい事だと思います。

それ以来、保護者会の集まりなどで学校に訪れることが楽しみになり、我が子をこの学校に入学させてとても良かったと思えました。

生徒たちにとっても保護者にとっても、あつと言う間の三年間であり、数々の思い出がある事だと思います。生徒たちにとって、その思い出や数々の経験が今後の人生に利益となる事でしょう。

高校生活を終え、四月からまた新

たな道を一人一人が進むことになり「仕事に就く者」、「進学する者」、それぞれ大変な事ですが一杯頑張つて、自分の道を切開いていってほしいと思います。

最後になりましたが、建学の精神のもと、今後益々のご発展と、諸先生方のご健勝をご祈念申し上げ、加えて、保護者会活動の益々の活性化をご祈念申し上げ、三年間の感謝、御礼とさせていただきます。本当に三年間ありがとうございました。

三年間を振り返ってみて

三学年副委員長 岡崎 容子

今振り返れば、高校生活の三年間、あつという間に過ぎてしまいました。胸をはずませて、部活中心にやる気満々だったのですが、ある時から本人のいろいろな葛藤やわがままもあつたのでしたが、二年生で止めてしまふ事になりました。なんとか三年生の引退まで頑張つてほしかったのですが…。

部活を止めて、学校に行くのがいやになったら…と、頭を痛める事も多々あったのですが、担任の先生はじめ、クラスの仲間、又学年主任の先生や、多くの先生に支えられて、楽しい高校生活を送る事ができ、卒業を迎えられる喜びと、感謝の気持ちでいっぱいです。

三年間役員をさせていただき、何

度か学校に足を運ばせてみてれば、先生方の生徒に対する熱意などが感じられ、東海に入学させてよかったと感じています。



クラスの仲間と力を合わせた体育祭(3年)

今後の保護者会のあり方としては、役員の方の会議だけではなく、一歩外に出ての企画などあれば、一般の会員の参加が、活発で楽しい保護者会になるのでは…？今後に期待するしだいです。



芋煮会 みんなで作って食べるのはおいしいね!(3年)

保護者会役員を経て

現職に就任して思うこと

二学年委員長 大山 雅彦

二学年から現職に就任しています。大役に就任してしまい、不安でいっぱいでしたが、何とか務めさせて頂いています。確かに会議や各種お願いは学校側からあるのですが、中学校の役員に比べたら意外に楽しいものです。役目の遂行はともかく、会議や行事への参加をもってご勘弁

頂いています。また、校長先生始め、先生方と親しくなれたことが一番の収穫となっています。よもすると高校になると年に一度も学校に行くことがない、担任の先生と部活動の先生の名前しかわからないことも多いのではないのでしょうか？

さて、二学年の一番大きな行事である修学旅行は、新型インフルエンザの発生が心配されましたが、一人の欠席者もなく、無事終了することができました。役目柄、出発の見送



2年生 修学旅行 ジュロン・バード・パークにて(シンガポールコース)

りをさせて頂く際、全員無事で元気に帰ってくることを、来年からもう来なくていいと言われたいよう、節度ある行動をお願いしました。そして、海外組には絶対バスポートは無くさないこともお願いしました。親として、役員として言うべきことは言っていないかと考えています。また、学校に行く機会が増える中、野球部に代表される立ち止まり挨拶は素晴らしいものです。逆にこちらが恐縮してしまうほどです。東海山高生は、仕事柄ボランティアをお願いしている関係で、挨拶や生徒諸君の人柄は、以前から好感を持っていました。最後に、保護者として行動協力できることは限られています。例えば、花植えや吹奏楽部の定期演奏会、建学祭、体育祭等の参加です。以前の保護者会報を読み返しますと、学校も変化してきています。PTAから



2年生 修学旅行 法隆寺の前で(関西コース)



2年生 修学旅行 ダイビング前に(沖縄コース)

保護者会と名称も変わりました。保護者会もいろいろな意味で変化していく必要性を感じます。

子ども入学式の時に初めて東海大学山形高等学校の門をくぐり、校舎に入りました。その時に感じたのが「綺麗な学校だな、きちんと挨拶をしてくれる子どもが多いな」でした。数日後に、学校から保護者会の常任役員をして欲しいとの連絡があり、迷いましたが、引き受ける事になりました。

第一回の常任役員会に参加し、総会の議案の説明で、学校の美化や子ども達の明るい挨拶には、先生方の取り組みは勿論、保護者会の活動もあるからと感じました。

各専門部会の活動の中で、校舎の

保護者会常任役員になって

一学年副委員長 佐藤 秀樹



入学式にて

美化では門を入った際のプランターの花、子ども達が楽しみにしている建学祭でのバザーの取り組み、会報の発行により、保護者の方々が、学校の情報を共有出来る事等、先生方と保護者会の多くの取り組みが一つになって、東海大学山形高等学校になるんですね。

役員会も十二月で五回となりました。学校をよりよいものにするため、色々な課題はあるかと思いますが、皆で話し合いをする事で前進するのかと思います。

役員になり、まもなく一年になるうとしています。仕事や家庭の都合で学校行事に参加することが出来ない状況にありますが、役員会議には極力参加し、いい学校づくりにも少しでも協力をして行きたいと思っています。



現代文明論研修旅行 東海大学研究室訪問(1年)

懇談会・学習会への参加 ありがとうございました

今年度も、学年・クラスごとの懇談会や進路学習会などが多数実施されました。

今後も、様々な情報の共有の場として、また、先生方や保護者の方向士の親睦を深める場として、ぜひご参加ください。



2年1・2組懇談会

先生のギターに合わせ、なごやかな歌声と楽しい語らい



進路学習会7月(二年)

2年生に向かって進路選択の心構えを聞く真剣な保護者の皆さん



総会後のクラス懇談会にて

学校や家庭での様子を語り合いました

2009年度 運動・文化奨励費

保護者会費の「運動文化奨励費」に関し、規定に基づき、今年度は、下記の団体に、奨励金をお渡しいたしました。

来年度も、多くの皆さんが活躍されることを期待しております。

- ・男子陸上競技部
- ・女子陸上競技部
- ・ソフトボール部
- ・柔道部
- ・空手道部
- ・吹奏楽部
- ・囲碁将棋部
- ・書道部



全国高校駅伝競走大会 皆んなの期待を背負っての力走!!(京都にて)



県大会男子団体優勝! 女子団体3位! 男女共大活躍の柔道部!

テレビやホームページで東海山形高の活躍や一人一人の頑張りをみると、心震え、歯を食い縛りながら喜んでしまう。ただ嬉しいのではない。その努力や折れそうになる心を必死で支え続けた姿を思うからだ。本当に素晴らしいと思う。そして、その陰にはきっと先生方、友達、保護者の方々の励ましやエールがあったのだらう。そんな人との係わりは自分を変えてくれるし、強くもしてくれる。そういった出会いは何事にも代えがたい財産だと思う。決して平坦ではないこの時代に、頑張り続ける生徒達の姿は、私達にエネルギーを与えてくれている気がする。私事ながら、広報部で三年間お世話になり、もうすぐ卒業する。最後に、この会報も、東海山形高の魅力を多くの方々に知って頂けるように発信していったほしいと願う。ありがとうございました。

環境広報部広報班長
梅津 朋子

編集後記



悩みながらも楽しく編集